

2001.4.18 現代日本論演習 I (田中重人)

第2回「SPSS 入門」目次

- 1. データの配布**
- 2. SPSS のウィンドウ構成**
- 3. メニューとシンタックス**
- 4. 変数値の再割り当て**
- 5. 出力の読みかた・印刷**

【データの配布】

1995 年 SSM 調査 B 票の一部

全国から 70 歳以下の有権者を

層化 2 段無作為抽出

訪問面接法

cf. 『日本の階層システム』（全 6 巻）

東京大学出版会、2000 年。

**意識項目と基本的属性に限定
250 ケースをランダムに抽出
未公開のデータなので
流出しないように
変数ラベルは菅野剛
(大阪大学) 氏による**

【データ・セット】

ケース × 変数

変数は変数名で管理

変数名以外に「ラベル」

無回答などの欠損値 (.)

【SPSS のウィンドウ構成】

データ・エディタ

シンタックス・エディタ

出力ビューア

【メニューとシンタックス】
分析手法をえらぶ
必要なオプションを指定
「貼り付け」をクリック
シンタックスの必要部分を選
択して実行 (▶)

【変数値の再割り当て】

データエディタのメニューバーで

「変換」 「値の再割り当て」

「他の変数へ」

変換先変数の名前をつける

**「今までの値と新しい値」
値の組を指定したら「続行」
シンタックスを貼付けて実行
新変数の度数分布を確認
問題がなければデータセット
を保存する**

【出力ビューア】

左側に目次、右側に出力内容
エラー表示もここに出る

【印刷】

左側の目次で選択
印刷前にプレビューで確認

【実習】

本人年収 (Q44_1) を 5~7 程度の
適当な間隔に区切って度数分布表
を出力し、印刷して提出